



道農連 2023年7月の月間活動トピックス

2023(令和5)年 7月31日発行(第125号)

春闘：業態別中央行動を実施

道農連は7月11～12日に米・水田農業対策、18～19日に酪農・畜産対策、19～20日に畑作・野菜対策の中央行動を実施し、道選出国會議員や農水省等へ要請した。

米・水田農業対策では、総勢23名で食料安全保障等の視点に立った米・水田農業政策の確立や、畑地化促進事業の十分な予算確保・改善などを求めた。

酪農・畜産対策では、総勢21名で酪農・畜産の存続に向けた基本政策の確立や生乳等需給安定対策などの構築、経営安定に資する対策の確立などを求めた。

畑作・野菜対策では、総勢38名で畑作物における国境措置の確保のほか、持続可能な畑作農業政策の確立、野菜政策の拡充・強化などを求めた。

生産資材高騰や農産物輸送の維持・存続、

情報通信網の整備等に関して道農政部水戸部部長へ要請

道農連は7月27日、道農政部水戸部裕部長ら幹部職員へ「生産資材等の高騰対策、農産物輸送の維持・存続及び情報通信網の整備等に関する要請」を実施した。

要請では、道独自予算による高騰対策のほか、JR貨物の存続、鳥獣被害対策の強化、情報通信網環境の早期整備などを求めた。

水活見直しに関してオール北海道で要請

水活見直しに係る関係機関連絡会議(道農連も参画)は7月28日、道選出国會議員や農水省の平形農産局長、長井農村振興局長らに対し、水活の十分な予算確保や安定的な制度運用、畑地化促進事業の継続などを求めた。

第4回移動執行委員会を開催

道農連は7月25～26日、第4回移動執行委員会を上士幌町で開催し、2024年度の予算概算要求に向けた基本農政対策や税制改正対策の提言項目を決定した。なお、中央行動は、税制改正対策が8月7～8日、基本農政対策が8～9日に実施する。

また、翌日には町内のTMRセンターと資源循環センターを視察した。

7月の活動記録(上記以外)

- 3日 農水省と水活見直しに係る総括WGとの意見交換(オンライン)
- 13日 水活見直しに係る総括WG
- 14日 肥料高騰追加対策説明会(オンライン)
- 19日 水活見直しに係る関係機関連絡会議
- 20日 「食料・農業・農村白書」説明会
- 21日 道農業青色申告会事務局会議、道農業再生協議会通常総会
- 26日 基本法検証部会地方意見交換会

8月の活動予定

- 1日 道議会民主・道民連合農政議連との意見交換
- 4日 中間会計監査
- 7日 税制改正要望対策中央行動(～8日)
- 8日 基本農政対策中央行動(～9日)
- 19日 道「農」ネットワーク定期総会・研修会；北見市(～20日)
- 28日 道農業青色申告会夏期税講習会

◎詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(TEL011-241-5416)まで。

道農連 HP はこちら ⇒ <http://donouren.sakura.ne.jp/>

